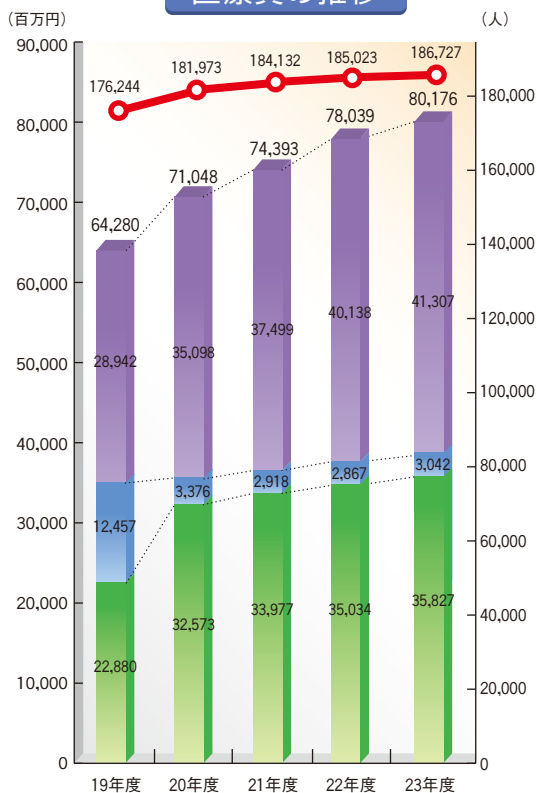


宇都宮市

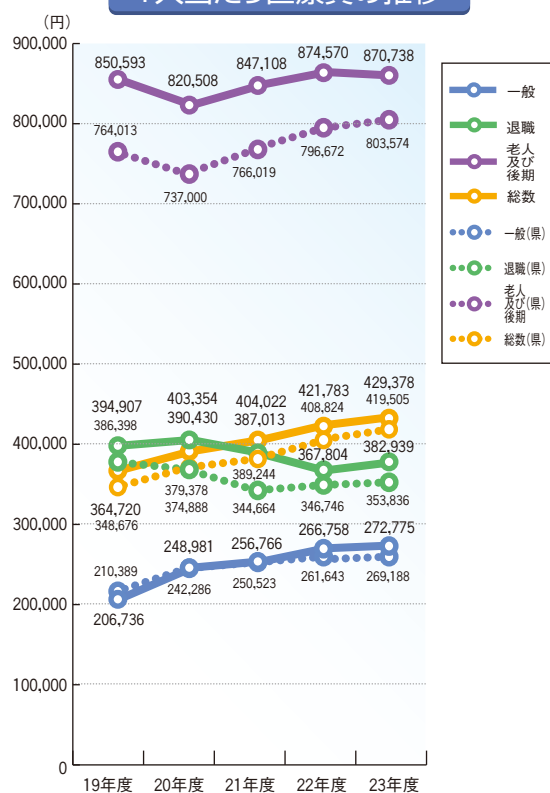
宇都宮市



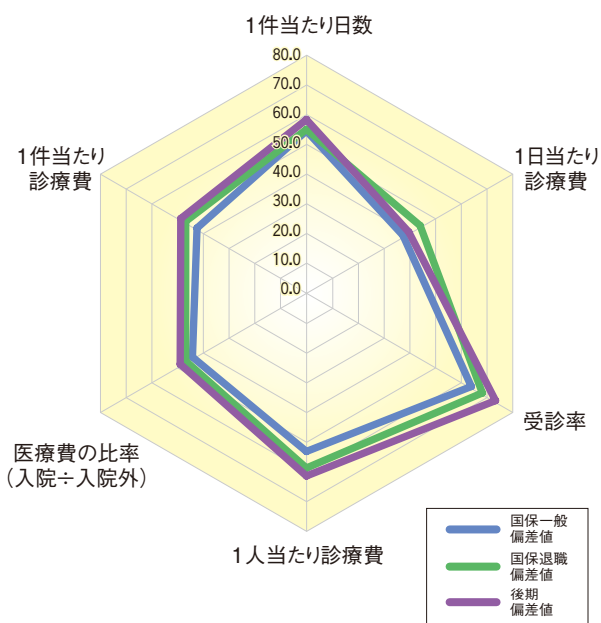
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

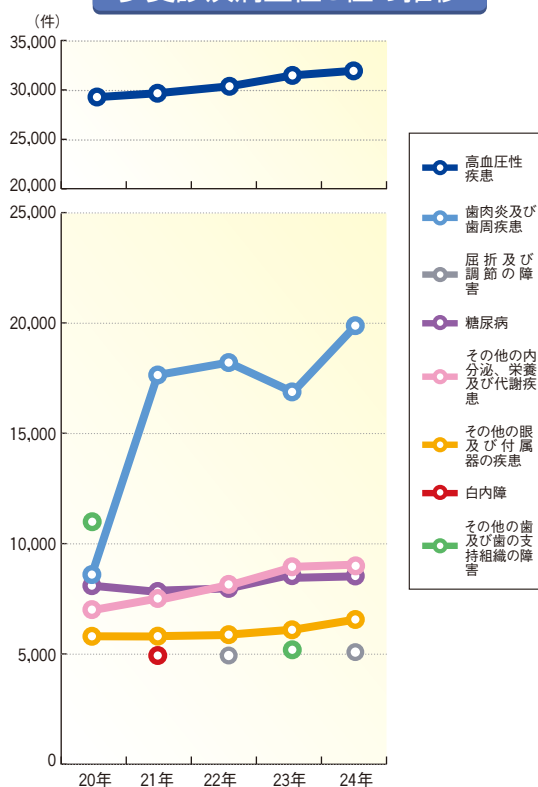


平成23年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

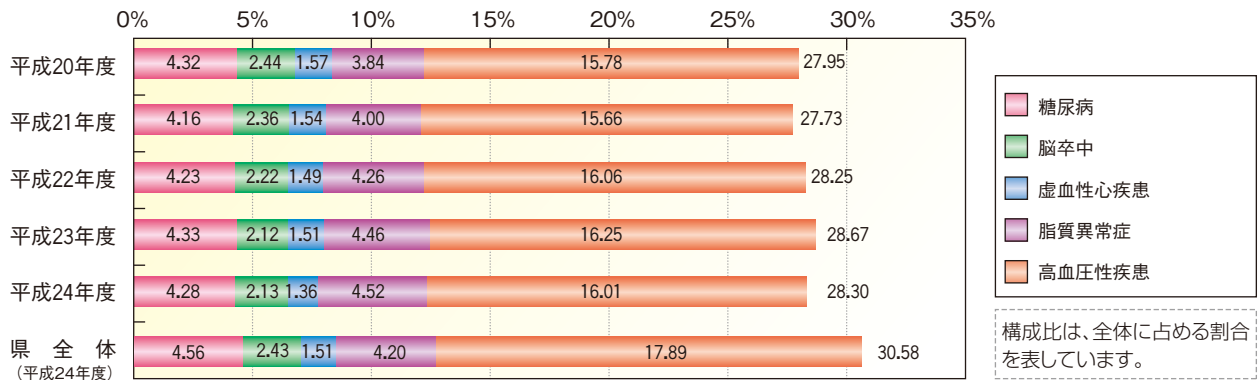


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

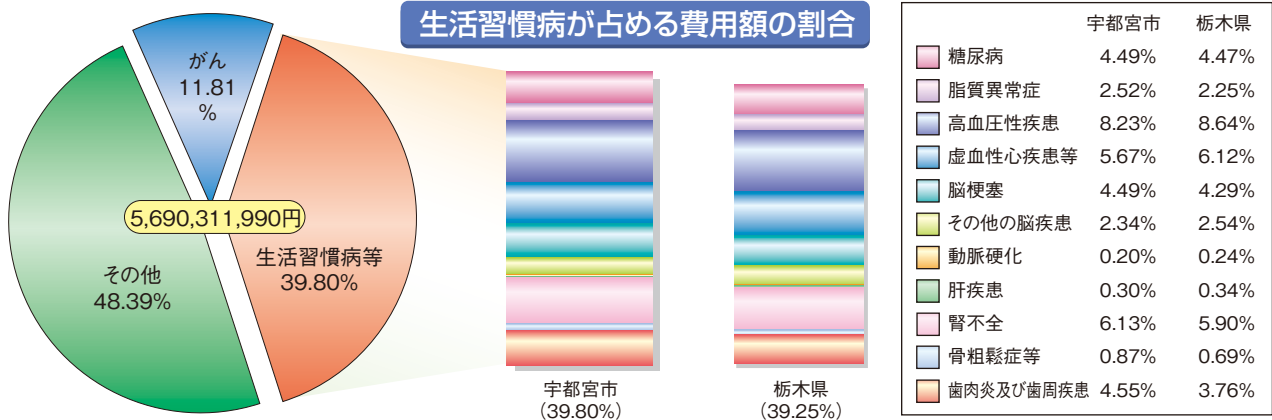
多受診疾病上位6位の推移



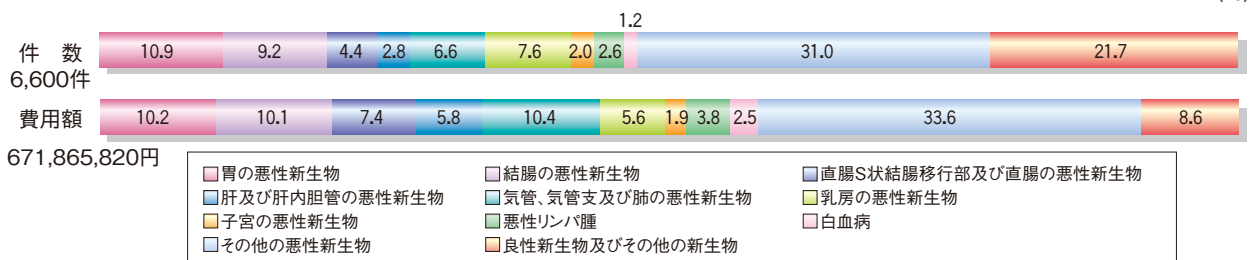
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



宇都宮市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般35,827,100千円(102.3)、退職3,042,450千円(106.1%)、後期41,306,918千円(102.9%)で、全体では80,176,467千円(102.7%)と増加している。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は186,727人で、内訳は一般131,343人、退職7,945人、後期47,439人である。前年度と比較すると全体で100.9%と増加している。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は429,378円(7,595円増)、一般は272,775円(6,017円増)、退職は382,939円(15,135円増)、後期は870,738円(3,832円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率と1人当たり診療費がいずれの法別も高い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位糖尿病、5位その他の眼及び付属器の疾患、6位屈折及び調節の障害で、中でも、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加傾向にあり、平成20年と比べ件数は1.2倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、年々増加傾向にある脂質異常症を除き、4疾病の構成比は県全体と比べ低くなっている。

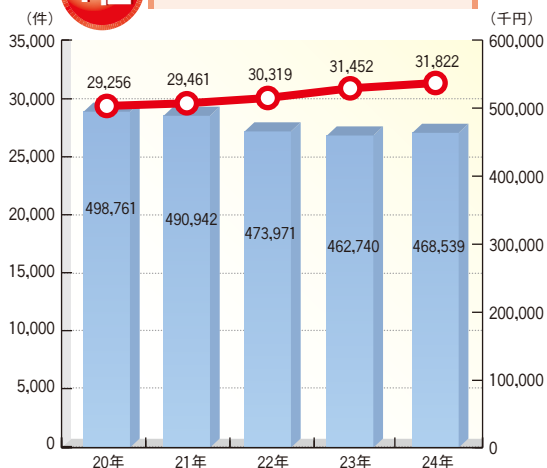
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が5,690,311,990円で、がんが11.81%、生活習慣病関連が39.80%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.23%、腎不全6.13%、虚血性心疾患等5.67%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

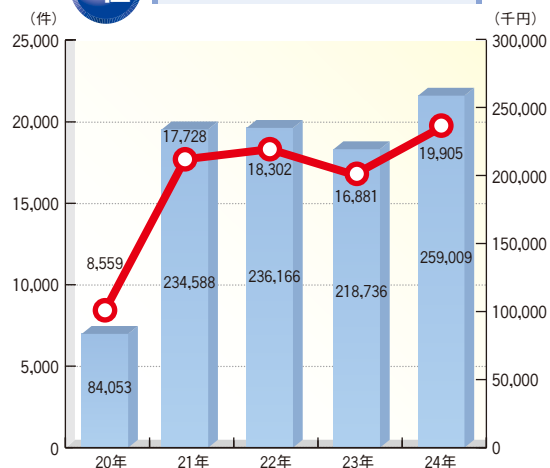
1位

高血圧性疾患



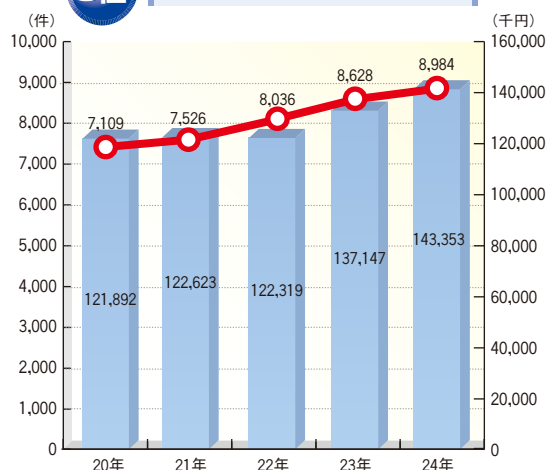
2位

歯肉炎及び歯周疾患



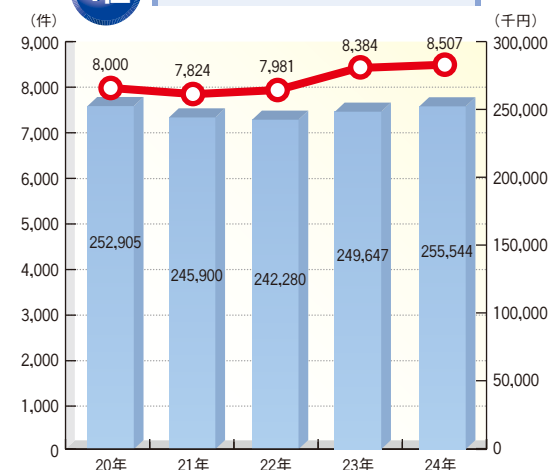
3位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



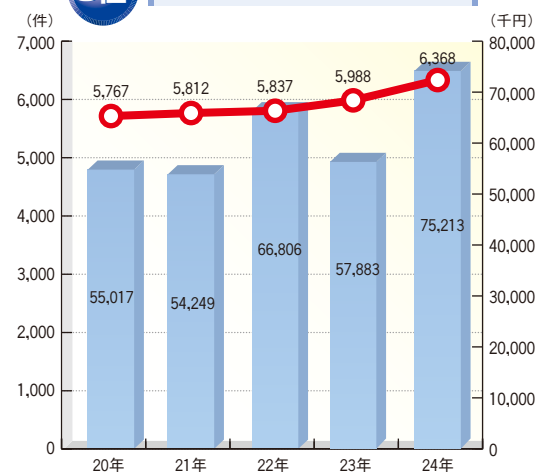
4位

糖尿病



5位

その他の眼及び付属器の疾患



6位

屈折及び調節の障害

